



TPP参加に反対の 意思を明確に

田中 豊 議員



Q 野田政権は幅広い反対の声を無視して、TPP参加に突き進んでいる。コメの関税撤廃は、国民の主食と137万戸のコメ農家に大きな影響を与えることになるが、所見は。

主食であるコメ生産や食料自給率に大きな影響が出ることを認識している。

Q 「政府調達」について地元企業などへの優先発注は「非関税障壁」として排除される危険があるが所見は。

に渡る。地域経済や地元企業の影響について対策をとることなく参加するとすれば地域経済に与える影響は甚大。

Q TPPは「政府調達」を含め様々な分野

【その他の質問】
○土木工事入札の談合の疑い
○畑野町水道負担金の軽減

A TPP協定が締結されコメの関税が撤廃されれば、我が国の

TPPは「政府調達」を含め様々な分野

に渡る。地域経済や地元企業の影響について対策をとることなく参加するとすれば地域経済に与える影響は甚大。



亀岡経済活性化の 取り組みを！

菱田光紀 議員



Q 農林業生産高向上に向けて市長公約とその実現度はどうになっているのか。

実施策も盛り込み、積極的に取り組んでいきたい。

Q 全国各市から「亀岡市議会の議会改革」をはじめ、様々なテーマで多くの視察を受け入れているが、その機会をとおして観光PRを積極的に行い、リビ

ーターとなつてもらえらるような対応方法を企画すべきではないか。

A 機会あるごとに対応をしていきたい。

公約実現に向け努力している。新年度も6次産業化に向けた取り組みなど、新規・充

市山鉾連合会と行政が協働して地元の理解を得ることが、最善ではないかと考えるが！

市の更なる支援の拡充に加えて、国などの支援を受けられることが期待できることから考えれば、亀岡市山鉾連合会との連携した取り組みも重要である。



平成24年度一般会計について、 上水道会計からの5億4千万円の 借り入れは適正か

中村正孝 議員



Q 例年財源確保にこのような議論はあったのか。また上水道審議会に諮ったのか。

担を軽減するため、その償還財源の一部として上水道会計から10年間の長期借入れをする。

一般会計と上水道事業会計間で協定し、上水道事業で不測の事態が生じ資金を必要とするときは繰り上げて償還することも規定し、受益者の利益を守ることとした。手続的、法的には自

己資金の運用であり、地方公営企業法の規定に基づき行うもので、上水道運営審議会に諮る事項ではない。

A 国営農地再編整備事業完了に伴う市の負担金を一括償還し、国が示す規定償還の年利5%と言う高利な負担を避け将来の市民負

担を軽減するため、その償還財源の一部として上水道会計から10年間の長期借入れをする。

国営農地再編整備事業完了に伴う市の負担金を一括償還し、国が示す規定償還の年利5%と言う高利な負担を避け将来の市民負

担を軽減するため、その償還財源の一部として上水道会計から10年間の長期借入れをする。



山鉾巡行・亀岡祭の保存・継承 への制度づくりに、景観条例は 不可欠

中澤基行 議員



Q 亀岡市が誇る観光資源である山鉾巡行が似合う城下町の風情が残る町並みを、将来にわたり保存・継承していくためには、行政と市民が支援していくための制度づくりが不可欠。その大義名分の制定だが、景観条例の制定だと考える。

市山鉾連合会と行政が協働して地元の理解を得ることが、最善ではないかと考えるが！

市の更なる支援の拡充に加えて、国などの支援を受けられることが期待できることから考えれば、亀岡市山鉾連合会との連携した取り組みも重要である。

亀岡祭山鉾行事は、地域の活性化、地域力の高揚を図り、まちづくり、ひとづくりにつながることから、本市も積極的に支援をしてきた。景観条例の制定は、本

過去に経緯から、亀岡

景観条例の制定は、本

